

受講される皆様へのお知らせとお願い

(公社) 広島県労働基準協会では、国、県、市によって示されている新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、各種講習・安全衛生教育等の開催を継続しています。

しかし、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況や国、県、市などによる指導が示された場合には、開催を中止することが御座います。

中止に至りました場合には、ご迷惑をおかけしますが、事情をご賢察戴き、何卒ご理解頂きますようお願い申し上げます。

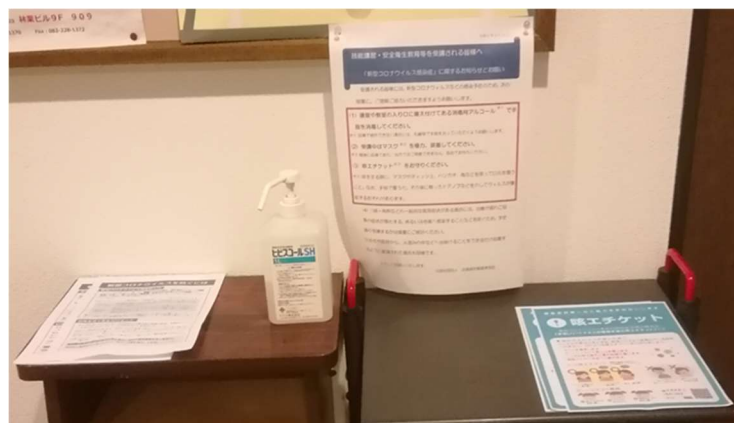
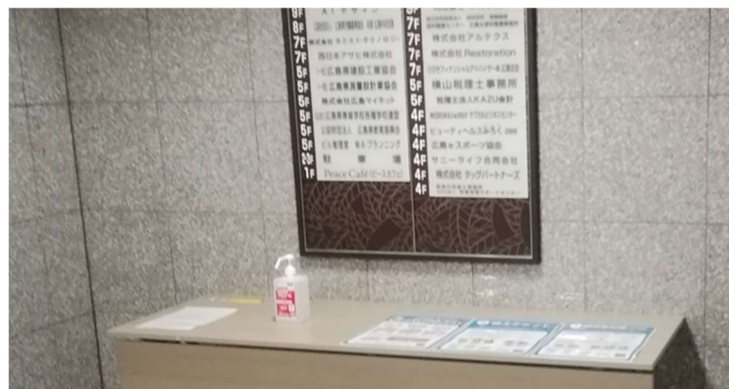
[中止する場合には、当協会のホームページでお知らせすると共に受講を申し込まれたご本人と事業場へご連絡をさせて戴きます。]

受講される皆様へお願い

- 1 受講に際し、咳・発熱などの一般的な風邪症状がある場合には、ご自身の症状が悪化する、あるいは他者へ感染することなどを防ぐため、予定通り受講するかは慎重にご検討ください。
- 2 新型コロナウイルス感染症を疑われる発熱等の症状がある方は受講をお控え頂くようお願いいたします。
- 3 マスクの装着を含む咳エチケットや、手洗いや消毒用アルコールによる手指の消毒の励行にご協力ください。

当協会の感染予防対策の実施状況

- 1 接触感染対策として、消毒用アルコールを備え付けて手指の消毒することのご協力をお願いしています。(ビル1階の玄関、教室入口などに備え付けています。)





2 受講者の方が使用される机と椅子は、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムで消毒しています。

3 三つの「密」への対策

① 密閉 「換気の悪い密閉対策」

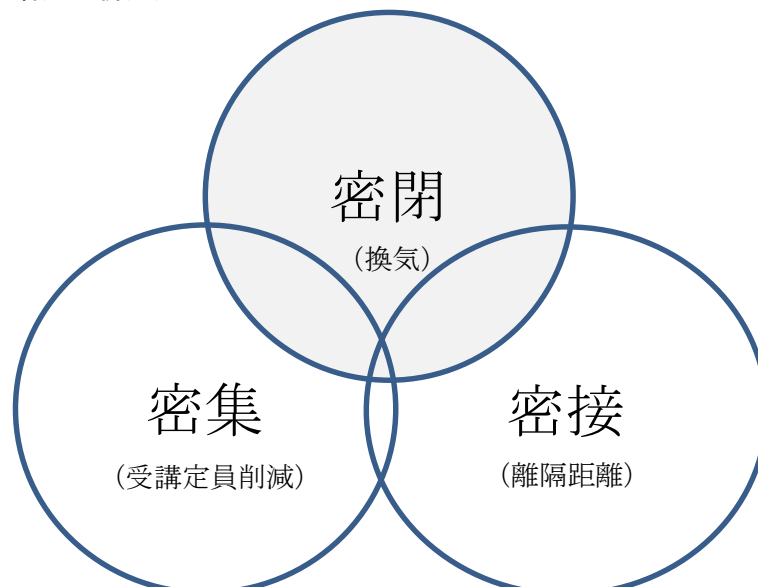
講習室の通気を確保するため、講習開始前に窓の一部を開放、講習中も一部の窓の開度を調整、休憩時間に一部の窓を開放することで、換気しています。

② 密集 「大勢がいる密集場所対策」

「感染確認地域」に関して示されている「屋内で50名以上が集まる集会・イベントへの参加は控えること」に従い定員を削減して対応しています。

③ 密接 「間近で会話する密接場面对策」

受講者の方の相互の距離を保つ配席としています。また、発言や会話が想定される講習では、テーブルの配置を工夫して受講者の方の相互の距離を保つ配席に努めています。(マスクの着用も併用)



4 国から示された啓発ポスターなどを掲示しています。

感染症対策へのご協力をお願いします

咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために
くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・マスクを着用します。
- ・ティッシュなどで鼻と口を拭きます。
- ・とっさの時は袖や上着の内側で覆います。
- ・周囲の人からなるべく離れます。

3つの咳エチケット 電車や職場、学校などが集まるところでやろう

正しいマスクの着用

1 鼻と口の両方を確実に覆う
2 ゴムのちも耳にかけ
3 隙間がないよう鼻から覆う

厚労省 感染症 啓発ポスター

新型コロナウイルスを防ぐには

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）といわれています。

新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。特に高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

日常生活で気を付けること

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病がある方、高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。
発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

令和2年2月26日

技能講習・安全衛生教育等を受講される皆様へ

「新型コロナウイルス感染症」に関するお知らせとお願い

受講される皆様には、新型コロナウイルスなどの感染予防のため、次の措置に、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

(1) 建屋や教室の入口や実技教習の控室に備え付けてある消毒用アルコール※1で手指を消毒してください。

※1 品薄で補充できない場合には、石鹸等で手指を洗っていただくようお願いいたします。

(2) 受講中はマスク※2を極力、装着してください。

※2 極度に品薄であり、当方ではご用意できません。各自でお持ちください。

(3) 咳エチケット※3をお守りください。

※3 咳をする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖などを使って口元を覆うこと。なお、手指で覆うと、その後に触ったドアノブなどを介してウイルスが蔓延するおそれがあります。

(4) ① 咳・発熱などの一般的な風邪症状がある場合には、治療が遅れご自身の症状が悪化する、あるいは他者へ感染することなどを防ぐため、予定通り受講するかは慎重にご検討ください。

② 会社や医師から、人混みの中などへ出掛けることをできるだけ自棄するように要請された場合も同様です。

よろしく申し上げます。

公益社団法人 広島県労働基準協会

広島県より県民のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症対策 (COVID-19) へのご協力をお願いします。

広島県では新型コロナウイルス感染症の感染予防として「咳エチケット」や「手洗い」等の徹底をお願いしています。また、不要不急の外出を避けるとともに、特に持病がある方や、高齢の方が、妊婦の方については、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、感染予防を心がけてください。

新型コロナウイルス感染症の特徴 発熱やのどの痛み、咳が長引くことが多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。

ウイルスの感染経路としては・・・

感染経路について、現時点では飛沫感染（ひまつかんせん）と接触感染の2つが考えられます。

飛沫感染	感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

一人ひとりができる4つ感染症対策

咳エチケット
咳やくしゃみをする際は、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖（手のひらではない）を使って、口や鼻を押さえます。

適切な距離確保
普段から、十分な距離とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

清潔な環境を保つ
空気乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って、適切な湿度（50～60%）を保ちましょう。

正しい手洗いの方法でこまめに洗いましょう。

- ① 手の平を合わせよくこする。
- ② 手の甲を伸ばすようにこする。
- ③ 指先、爪の間を念入りにこする。
- ④ 指の間を十分に洗う。
- ⑤ 親指と手の平をねじり洗う。
- ⑥ 手首を忘れずに洗う。

（広島県）健康で元気な生活へ一歩前進（広島県）安全安心な暮らしへ一歩前進（広島県）環境と自然の魅力を伝える（広島県）観光・観光産業の発展を促す（広島県）産業・経済の発展を促す

新型コロナウイルス感染症についての最新情報を発信していますので、ぜひチェックしてください。

広島県公式ホームページ | 広島県公式 Twitter | 広島県公式 Facebook
広島県公式 LINE | 特定 印刷 | がいこくじんのかたはこちからお問い合わせください | 広島県公式アプリ

広島県 最寄りの相談窓口はウラ面をご覧ください